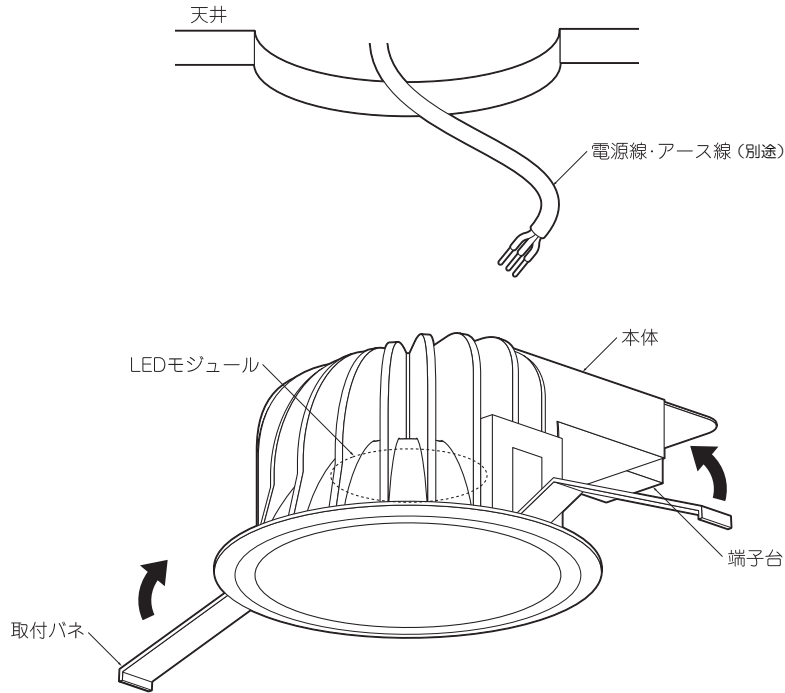


[型番] ERD3137W, ERD3138W, ERD3139W, ERD3140W, ERD3141W, ERD3142W
 ERD3143W, ERD3144W, ERD3146W, ERD3148W, ERD3150W, ERD3152W
 ERD3208W, ERD3210W

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

区分	型番	ランプ色	配光	近接照射限度	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力						
2400 タイプ	ERD3137W	ナチュラルホワイトタイプ	広角	0.3m	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	297mA	29.1W						
	ERD3138W	電球色タイプ(3000K)					200V	162mA	29.3W						
	ERD3139W	ナチュラルホワイトタイプ	超広角				242V	145mA	29.7W						
	ERD3140W	電球色タイプ(3000K)					100V	203mA	19.8W						
1400 タイプ	ERD3141W	ナチュラルホワイトタイプ	広角	0.2m			AC100V-242V	50Hz/60Hz	200V	108mA	19.8W				
	ERD3142W	電球色タイプ(3000K)	超広角						242V	94mA	19.9W				
	ERD3143W	ナチュラルホワイトタイプ							100V	132mA	13.0W				
900 タイプ	ERD3146W	ナチュラルホワイトタイプ	超広角	0.2m					AC100V-242V	50Hz/60Hz	200V	71mA	12.9W		
	ERD3148W	電球色タイプ(2700K)			242V	64mA					13.1W				
600 タイプ	ERD3150W	ナチュラルホワイトタイプ			超広角	0.2m					AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	95mA	9.3W
		電球色タイプ(2700K)											200V	54mA	9.3W
	ERD3152W	電球色タイプ(2700K)	242V	50mA									9.4W		
400 タイプ	ERD3208W	ナチュラルホワイトタイプ	超広角	0.2m	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	65mA					6.0W		
		電球色タイプ(2700K)					200V	39mA					6.1W		
	ERD3210W	電球色タイプ(2700K)					242V	37mA					6.2W		

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆LED光源について

- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・LEDモジュールの交換はできません。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

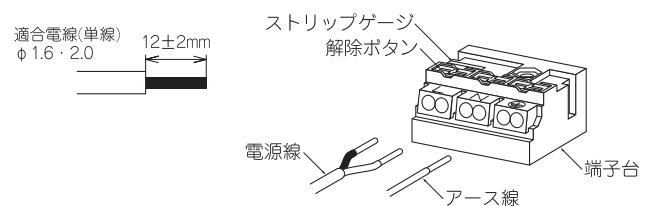
⚠ 感電の原因となります。

2. この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。(取付有効板厚5mm~25mm)

型番	埋込穴寸法
ERD3137W,ERD3138W,ERD3139W ERD3140W,ERD3141W,ERD3142W ERD3143W,ERD3144W	φ125±1
ERD3146W,ERD3148W,ERD3150W ERD3152W,ERD3208W,ERD3210W	φ100±1

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3. 電源線を端子台に接続してください。
 - 電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
 - 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
 - 送り容量15A以下。
 - D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



⚠ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。
接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. 本体を埋込穴に押し込んでください。
 - 取付パネ(2ヶ所)を矢印方向へ縮め、本体を埋込穴へ押し込んでください。(表面図参照)

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。